

令和5年度 学力向上推進計画2

学 校 種	小
学校番号	90
期 間	R5.4~R5.9

学 校 名	砥部町 立 広田小 学校
校 長 氏 名	坪内 英樹
学力向上推進 主 任 氏 名	城戸 祐乃

Plan 計画

【現在の子供の姿】

- 基礎・基本の定着に差がある。
- 学級によってICT機器の活用には差がある。
- 自分の考えを表現したり、対話を深めたりする力が弱い。

1

身に付けさせたい資質・能力

- ア 基礎的・基本的な知識及び技能
イ 自分の課題を見付け解決したり、学びたいことを追究したりする能力
ウ 既習事項を生かしたり、他者の考えとつなげたりして自分の考えを深め、表現する能力



具体的な取組 ※ICT機器、EILSの活用

- ア 週に1回以上EILS等を活用して、ドリル問題を反復練習し、基礎基本の定着を図る。
イ ICT機器を使い、課題を追求し、学びを深める。
ウ 授業において、週2回以上は対話を通して学び合う場を設定する。対話の視点を示したり、自分の考えをまとめる時間を確保したりして、対話が深まるように工夫する。

2

Do 実践

全教職員による共通実践

3

Check 評価 ※ICT機器、EILSの活用

【成果○と課題●】

4

Action 改善案(課題をより明確にし、取組や評価方法の検証・改善)

★

→ 次サイクルへ